

東北地方 1 か月予報

(4月18日から5月17日までの天候見通し)

平成21年4月17日
仙台管区气象台発表

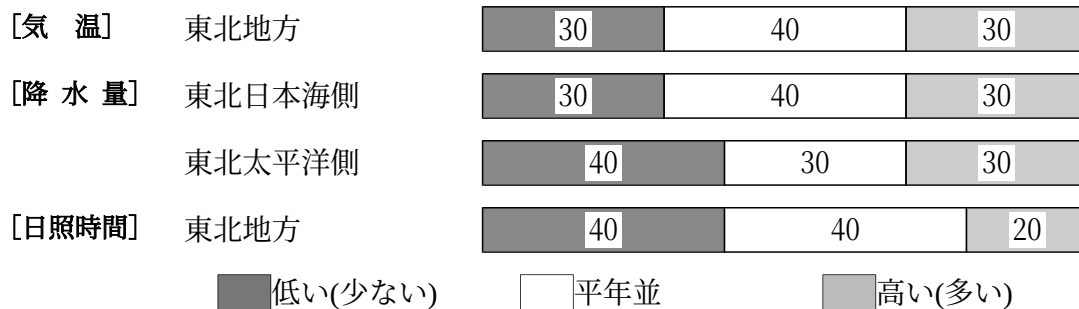
<特に注意を要する事項>

2週目は気温がかなり低くなるおそれがあります。農作物の管理等に注意してください。

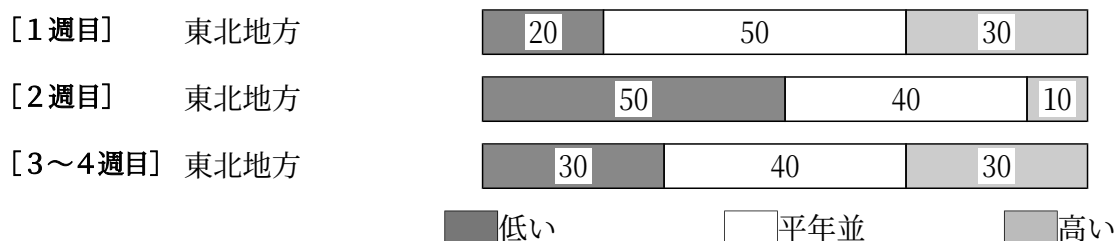
<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
天気は数日の周期で変わるでしょう。東北地方は平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。
向こう1か月の日照時間は、平年並または少ない確率がともに40%です。
週別の気温は、1週目は平年並の確率が50%、2週目は低い確率が50%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



<気温経過の各階級の確率(%)>



<予報の対象期間>

1か月 : 4月18日(土) ~ 5月17日(日)
1週目 : 4月18日(土) ~ 4月24日(金)
2週目 : 4月25日(土) ~ 5月1日(金)
3~4週目 : 5月2日(土) ~ 5月15日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報: 毎週金曜日 14時30分 次回は4月24日
3か月予報: 4月23日(木) 14時

<参考資料（平年並の範囲等）>

（１）30 年平均値（向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間と 1 週目、2 週目、3～4 週目の平均気温）

	気 温 (°C)	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	気 温(°C)		
				1 週目	2 週目	3～4 週目
青森	11.1	73.7	196.8	9.1	10.4	12.1
深浦	11.1	106.1	181.3	9.3	10.4	12.0
むつ	10.1	93.6	198.9	8.2	9.4	11.1
八戸	11.2	75.8	199.4	9.3	10.6	12.2
秋田	12.2	127.4	176.9	10.3	11.6	13.1
盛岡	11.7	106.6	185.4	9.6	11.0	12.7
大船渡	11.8	155.2	184.0	10.0	11.2	12.7
宮古	11.4	102.1	188.8	9.7	10.9	12.3
仙台	13.0	110.1	191.5	11.2	12.4	14.0
石巻	12.1	103.0	195.1	10.3	11.5	13.0
山形	13.3	79.8	190.3	11.1	12.7	14.4
新庄	11.9	107.6	166.8	9.6	11.2	13.0
酒田	12.8	120.1	183.4	10.9	12.2	13.8
福島	14.6	87.3	190.3	12.6	14.0	15.6
若松	13.4	73.9	187.2	11.3	12.7	14.4
白河	12.9	113.5	182.8	11.0	12.4	13.9
小名浜	13.6	147.7	189.6	12.1	13.2	14.3

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（２）1971～2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差(°C)	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.4～+0.5	84～117	97～105
東北日本海側	-0.6～+0.5	88～116	96～105
東北太平洋側	-0.3～+0.4	76～118	97～105

（３）この予報期間の 1 週目、2 週目、3～4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北地方	-0.6～+0.6	-0.7～+0.8	-0.4～+0.7
東北日本海側	-0.7～+0.5	-0.7～+0.8	-0.5～+0.7
東北太平洋側	-0.6～+0.7	-0.6～+0.7	-0.3～+0.6

<参考資料（利用上の注意）>

（１）気温（降水量）等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971～2000 年の 30 年間における各階級の出現率が等分（それぞれ 33％）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。

（２）予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 10％以下や 60％以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30％、40％）の確率しか付けられません。

（３）晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（少ない）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 21 年 4 月 17 日 仙台管区气象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう 1 か月 (4 月 18 日～5 月 17 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北地方は平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。

2 週目は気温がかなり低くなり、おそ霜の降りるおそれがありますので、農作物の管理等に注意してください。

平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

1 週目 (4 月 18 日～4 月 24 日) :

期間のはじめは高気圧におおわれて晴れますが、その後は気圧の谷の影響で曇りの日が多く、期間の中頃には雨の降る日があるでしょう。

平均気温は平年並の確率が 50%です。

2 週目 (4 月 25 日～5 月 1 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。気圧の谷や寒気の影響により、東北地方は平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。

平均気温は低い確率が 50%です。

3～4 週目 (5 月 2 日～5 月 15 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北地方は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

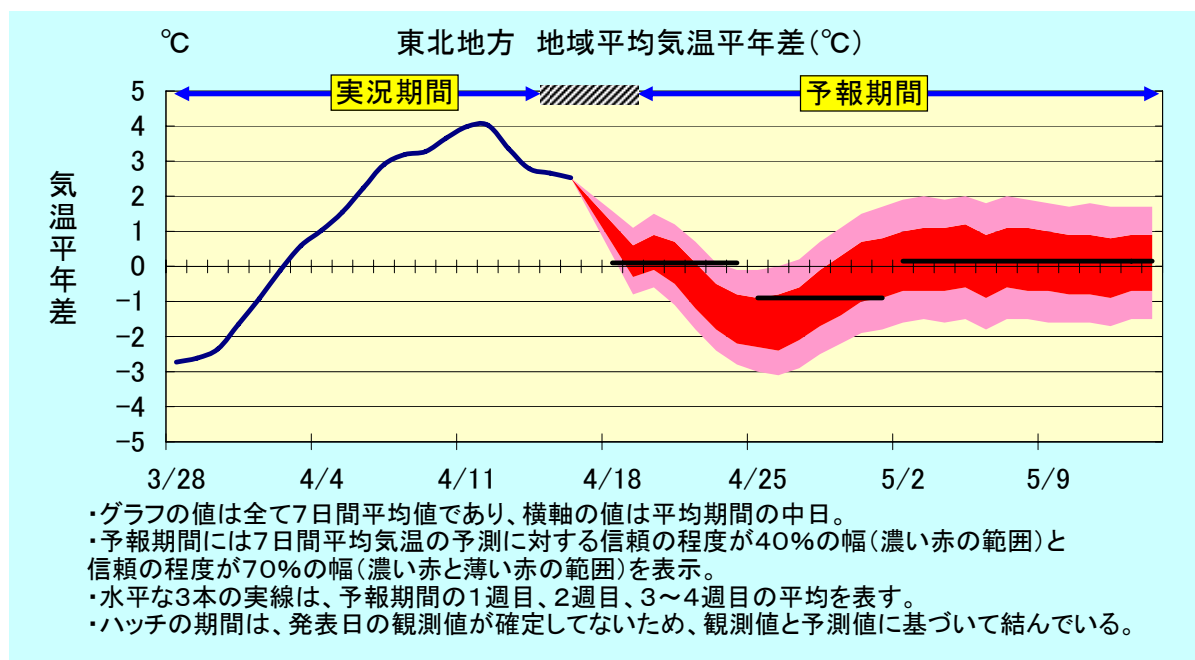
平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

平年の晴れ日数

	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	15.9 日	4.0 日	4.1 日	7.8 日
東北太平洋側	16.5 日	4.3 日	4.2 日	8.0 日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と予測資料

地域平均気温平年差の予測資料では、週別の平均気温は、1 週目と 3～4 週目は平年付近、2 週目は平年を下回る予想となっている。

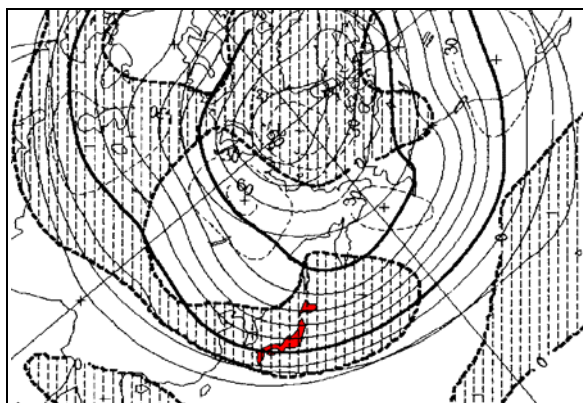


3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500hPa 予想天気図)

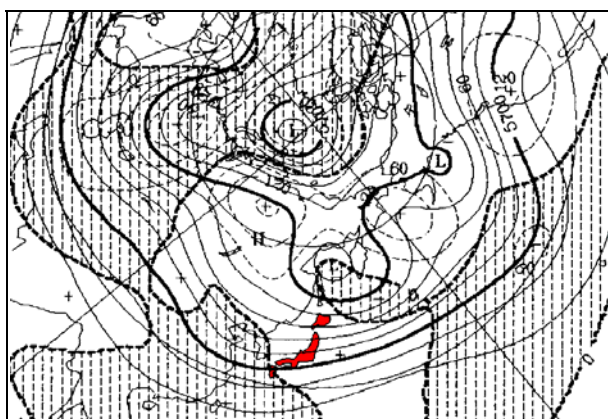
1か月平均: 極東域の高緯度は正偏差となるが、カムチャツカ半島の南海上から日本付近にかけて負偏差におおわれる。2週目を中心に寒気の影響を受ける時期があり、また、期間の前半を中心に天気のごずつく日が多い見込み。

1週目: 千島近海と東シナ海は負偏差となるが、本州付近は正偏差におおわれる。高温傾向だが、期間の終わりには、寒気の影響を受ける見込み。

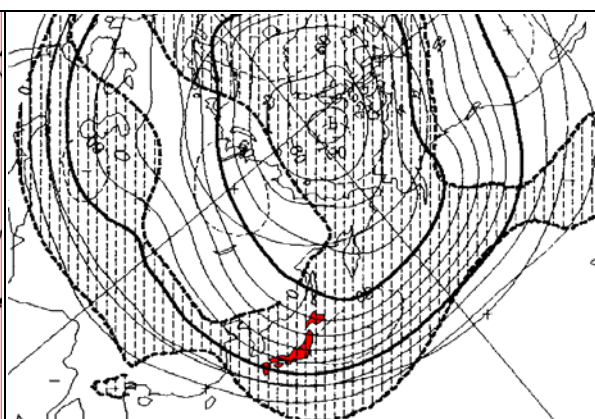
2週目: 日本付近は日本の東海上に中心をもつ負偏差におおわれる。寒気の影響を受けやすく、低温傾向が見込まれる。



1か月平均 500hPa 予想天気図
(図の見方は1, 2週目と同じ
ただし年平均差の間隔は30m毎)



1週目平均 500hPa 予想天気図



2週目平均 500hPa 予想天気図

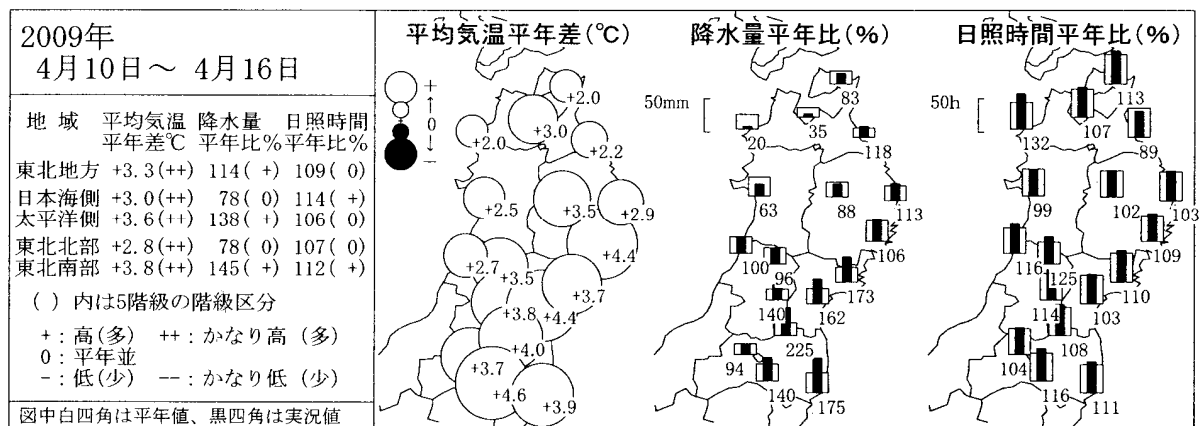
実線は、等高度線（間隔60m）、点線は、年平均差（間隔60m）

陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

4. 最近1週間（4月10日～4月16日）の天候の経過

14日から15日にかけて低気圧が発達しながら本州南岸を東進後、三陸沖を北上した影響でまとまった雨となった他は、高気圧におおわれて晴れて気温の高い日が多かった。なお、10日は宮城県で山林焼失の被害が発生した。

平均気温は東北地方でかなり高い。降水量は東北北部で平年並、東北南部で多い。日照時間は東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）